

令和 7 年 第 2 回 定 例 会 一 般 質 問 通 告 事 項

6 月 20 日	二 宮 仁 議 員 (平 成 会)	質 問 方 式 : 一 問 一 答 方 式
	1 SNS の偽情報に対抗できる教育などについて (1) 現状認識と課題認識をどのように持っているか。子ども、若者、壮年、高齢者の 4 世代に分けて示せ (2) 小学校・中学校で対策の教育はしているか。具体的カリキュラムや取り組みは (3) 生涯学習として若者、壮年、高齢者の世代ごとにどのような教育、取り組みをしているか (4) 選挙への影響を市はどう捉え、対策を取っているか。選挙 1 か月ほど前からの影響をどう認識し、対策を考えているか 2 高校生の英語力を生かした外国人観光客のおもてなしについて (5) 尾道を訪れる外国人観光客はどれくらいか。分析は (6) 高校生が市内の生活の場で英語を生かす機会はどれくらいか (7) 外国人観光客と高校生の接点を設ける取り組み、新たな構想は (8) 高校生や若い世代が外国人と接せるリスクをどう認識しているか 3 防火対策について (1) 長江地区の火事の被害、事後の対応は (2) 50 年間、10 軒以上が被害を受けた火事は。また共通点は (3) 密集地の変化を含め、火事の特徴と課題、対策は (4) 防火用水の整備状況は。また役立つ運用状況か (5) 密集地での火事で近隣の住民は何をすればいいのか (6) 住宅密集地の長期対策は (7) 市内でゴミ収集に関連した火事はあるか。原因は。またリスク認識は (8) ゴミ収集時の安全確認と注意喚起はどのように行っているか (9) ゴミ処理施設を火災から守る対策は 4 観光の連携型 P R について (1) 瀬戸内国際芸術祭と連携はあったか。また今後の方針は (2) 万博と連携させて行っている取り組みは。今後の計画は (3) 世界バラ会議福山大会と連携した取り組みと成果は (4) 宮島との観光連携の現状と課題、今後の展望は	